

## 団体紹介

- ・昭和11年(1936年)に設立された、県内で最も歴史の古い植物調査研究団体。
- ・山形県のフロラ(どんな種類の植物があるのか)解明のため、県内各地で調査を実施。
- ・これまで、山形県の植物誌(1972、1992)や新山形県野生植物目録(2019)等の県内の植物に関する文献を発刊。県レッドデータブック(植物版)発刊へも貢献。
- ・令和2年度から、やまがた緑環境税を活用した下記人材育成イベントを3年計画で実施。

## 活動内容

### 山形県の多様な生き物保全プロジェクト!!

～あなたも植物分類のスペシャリストになろう(上級編)～

### 初級編

開催日: 令和4年5月29日(日) 9:30～16:00

場所: 山形市少年自然の家(山形市)

参加者: 19名

内容: 講義「山形県に生育する植物の現状とその保全の課題」  
実習 里山の代表的な植物を見分ける



里山植物の分類実習

### 上・中級編

#### 1回目

開催日: 令和4年7月3日(日) 9:30～16:30

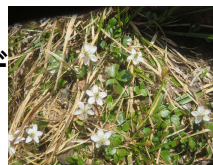
場所: 月山(姥沢～金姥)、弓張平パークプラザ

参加者: 21名(上級14名、中級7名)

内容:

現地実習 リフト山頂駅から姥ヶ岳、金姥までの往復ルート上での植物分類実習

室内研修 当日撮影した植物写真による植物分類研修



姥ヶ岳山頂での分類実習

#### 2回目

開催日: 令和4年9月11日(日) 9:30～16:30

場所: 月山(姥沢～金姥)、弓張平パークプラザ

参加者: 18名(上級12名、中級6名)

内容:

現地実習 上・中級編1回目と同コースでの植物分類実習

室内研修 当日撮影した植物写真による植物分類研修

1回目で確認した植物の変化を確認



金姥での分類実習



上・中級研修振り返り

※ 初級の講義と全ての現地実習での指導を、前山形県レッドリスト等掲載種選定委員会(植物版)委員長の山形大学理学部 教授 横山潤 氏にお願いしています。

## 活動を行っての感想

- ・植物の分類に興味のある人は予想以上に多いが、年齢層が非常に高く、若手人材の発掘・育成はなかなか難しい。
- ・参加者が村山地域に偏っていることから、来年度以降は若手人材の発掘・育成に加え、特に最上、置賜、庄内での人材発掘・育成に力を入れていきたい。